【緊急時対応】弾道ミサイル飛来時の対応について

長野県小海高等学校

弾道ミサイルが飛来し、落下するなどの可能性がある場合は、国から全国瞬時警報システム（Ｊアラート）により、テレビ・ラジオ・スマートフォン等を介して、特別なサイレン音とともに、情報が伝達されます。その際は、次のように落ち着いて行動してください。

１　授業中や放課後にミサイル発射があった場合

(1)　屋外にいる場合

①　頑丈な建物（校舎内）に避難します。

②　窓ガラス付近から離れます。

③　校舎内に入れない場合は、物陰に身を隠し、地面に伏せて身を守ります。

(2)　屋内にいる場合

①　授業中は、先生の指示に従い、窓ガラス付近から離れます。

②　休憩時間などは、各自で、窓ガラス付近から離れます。

２　学校外で、ミサイル発射があった場合

１を参考にして、各自で避難行動をとります。

３　登校前や登下校時に、ミサイル発射があった場合

①　１を参考にして、各自で避難行動をとります。

②　交通機関がストップする状況が予想されます。オクレンジャーで安否確認や授業の有無等を連絡します。

４　近くにミサイルが着弾した場合

(1)　屋外にいる場合

口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れて、密閉性の高い屋内、あるいは、風上へ避難します。

(2)　屋内にいる場合

換気扇を止めて、窓を閉めて、目張りをするなど室内を密閉します。

５　自動車の車内にいる場合

ガソリンに引火する可能性があることから、車から離れて、１や４を参考にして、各自で避難行動をとります。